TOKYO GAS

空気より軽い12A、13Aガス用

家庭用・業務用兼用

都市ガス警報器

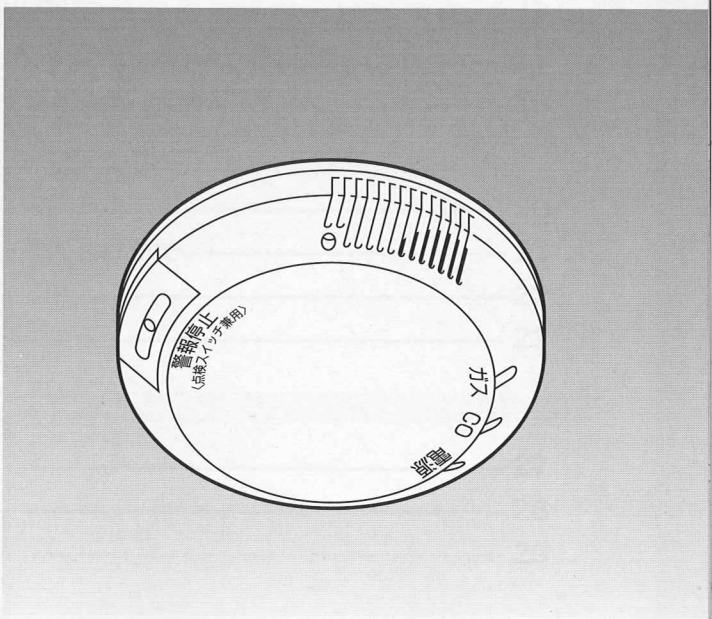
不完全燃焼警報機能付

品名 **SC-802C・SC-802D**

型式名 **XW-206G・XW-206GV**

取扱説明書

本品をご採用いただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
なお、万一、本書を紛失されたときは、お買い求めの販売店または東京ガスにお問い合わせください。



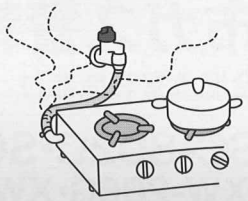
お客さま用 ： P.1～P.29

施工業者さま用：P.30～P.44

㈶日本ガス機器検査協会検査合格品

警報器の機能について

■ ガスもれ警報機能・不完全燃焼警報機能



警報器周囲の都市ガスや一酸化炭素（CO）が規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。

《お断わり》

- ガス検知部に都市ガスや一酸化炭素が到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼の発生を未然に防止する装置ではありません。
  ガスもれや不完全燃焼などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所近くでのガスもれや一酸化炭素には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスもれや一酸化炭素には警報を発しないことがあります。

もくじ

はじめに

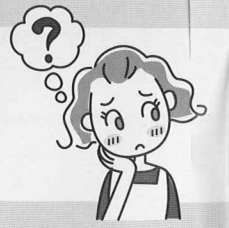
安全上のご注意 ---- 3
各部のなまえとはたらき ---- 6
警報器のお知らせ機能について ---- 7

警報器が作動したら

1 赤ランプが点滅しているときの処置のしかた ---- 10
2 黄ランプが点滅しているときの処置のしかた ---- 10
3 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と鳴ったときの処置のしかた ---- 11
4 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』と鳴ったときの処置のしかた ---- 13
5 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた ---- 15
6 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた ---- 17
ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表 ---- 19

取り扱いかた

お手入れのしかた ---- 20
お手入れ時の警報器の取り外し・取り付けかた ---- 21
定期点検 ---- 22
噴霧式殺虫剤を使用するときは ---- 23



困ったときは

故障かな？と思ったら ---- 27
仕様 ---- 28
アフターサービスについて ---- 29

施工される方へ

ガス警報器の取付要領［施工業者様用］ ---- 30

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠危険 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」内容を示します。

⚠警告 誤った取り扱いをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。

⚠注意 誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

絵表示の内容

- 「一般的な禁止」事項を示しています。
- 「火気厳禁」事項を示しています。
- 「分解禁止」事項を示しています。
- 「接触禁止」事項を示しています。
- 「ぬれ手禁止」事項を示しています。
- 「水ぬれ禁止」事項を示しています。
- 「必ず行う」事項を示しています。

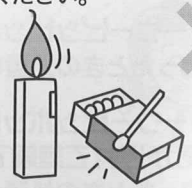
⚠危険

ガスもれの警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。

火花などにより、爆発の恐れがあります。

火気厳禁

マッチやライターなど、火気を使わないでください。



禁止

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

禁止

警報器を取り外さないでください。

禁止

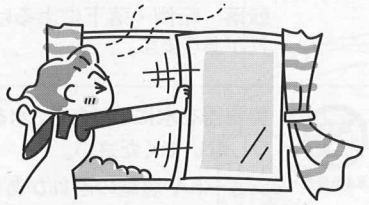
部屋の外から、すぐに入室しないでください。

不完全燃焼の警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。

一酸化炭素濃度が上昇し、短時間で生命に危険な状態になる恐れがあります。

必ず行う

警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。



禁止

部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。

⚠警告

分解禁止

分解や改造はしないでください。

故障の原因となります。

禁止

衝撃を与えないでください。

故障の原因となります。

必ず行う

常に通電されていること（緑ランプ点灯）を確認してください。

通電されていないと、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。

禁止

警報器をお手入れするとき以外は、取付ベースから警報器を取り外さないでください。

取付ベースから警報器が取り外されていると、ガスもれ、不完全燃焼が発生しても、警報を発しません。

必ず行う

噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。

(P.23 ～ P.26参照)

- 警報器をポリ袋などで覆ってください。
- 噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除いてください。

誤作動の原因となります。

安全上のご注意

⚠注意

禁止

取付位置を移動させないでください。

警報の遅れの原因となります。
取付位置を変える必要が生じたときは、お買い求めの販売店または東京ガスにご相談ください。

禁止

警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。

警報の遅れの原因となります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で警報器や取付ベースを触らないでください。

感電する恐れがあります。

必ず行う

設置後、5年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。

正常に作動しない恐れがあります。
有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。

禁止

警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。

ラジオなどにノイズ（雑音）が入ることがあります。
警報器から距離を離してお使いください。

禁止

引きひもを取り付けた場合(P.21参照)、引っ張るときは、強く引っ張らないでください。

ひも切れや警報器が落下してけがをする恐れがあります。

必ず行う

警報器をお手入れするときは、必ず警報器を取付ベースから取り外してください。

感電やけがの原因となります。

必ず行う

警報器の取り外し・取り付けを行うときや、警報器をポリ袋で覆うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。

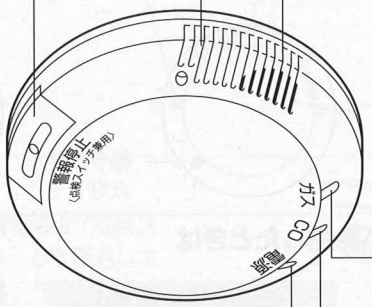
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

水ぬれ禁止

警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。

ショートや感電の恐れがあります。

各部のなまえとはたらき



●**警報停止/点検スイッチ**

●**ガス検知部**
都市ガスおよび不完全燃焼ガスを検知します。

●**警報スピーカー**
都市ガス、不完全燃焼ガスを検知すると、音声合成音*が鳴ります。

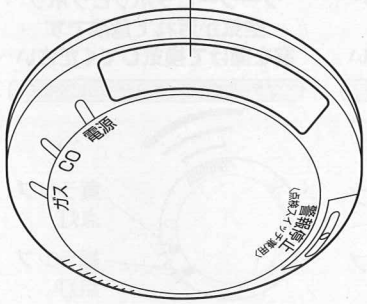
＊音声合成音は、音声設定とブザー設定の選択ができます。初期設定は音声になっていますので、ブザー設定を希望される場合は、お買い求めの販売店または東京ガスにお申し付けください。

●**赤(ガスもれ警報)ランプ**
都市ガスを検知すると点滅または点灯します。

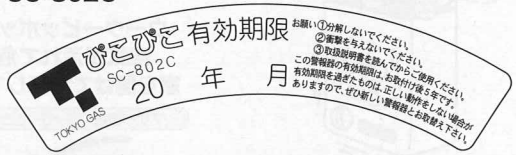
●**黄(不完全燃焼警報)ランプ**
不完全燃焼ガスを検知すると点滅または点灯します。

●**緑(電源)ランプ**
通常は点灯しています。
故障しているときに点滅します。(P.9参照)

●**有効期限ラベル**



SC-802C

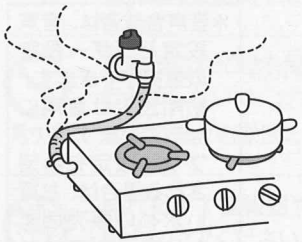


SC-802D

警報器のお知らせ機能について

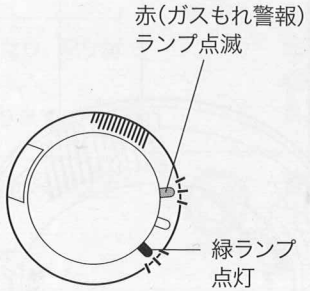
都市ガスがもれたときは

警報器周囲の都市ガスが規定濃度以上になると作動します。
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。



1段目(注意報)

P.10参照

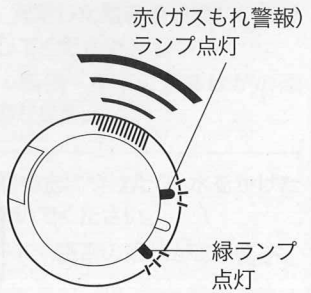


2段目（警報）

P.11～P.12参照

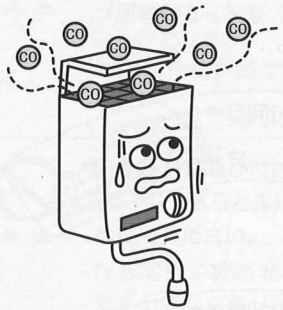
ウーウーピッピッピッピッ
ガスがもれていませんか

ブザー設定：ウーウーピッピッピッピッ



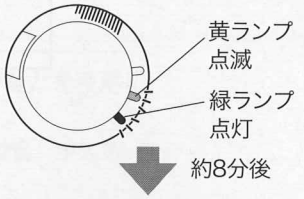
ガス機器の不完全燃焼が発生したときは

警報器周囲の一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。
低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。



低濃度(注意報)

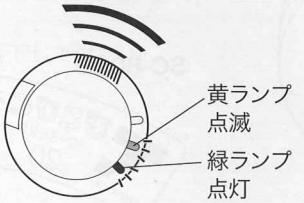
P.10参照



P.13～P.14参照

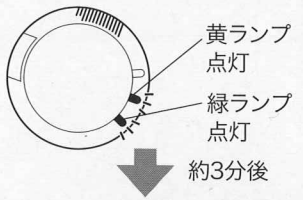
ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください

ブザー設定：ウーウーピッポッピッポッ



高濃度(警報)

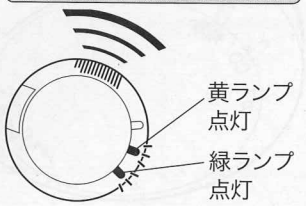
P.13～P.14参照



P.13～P.14参照

ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください

ブザー設定：ウーウーピッポッピッポッ



都市ガスのもれとガス機器の不完全燃焼が同時に発生したときは

P.15～P.16参照

警報器周囲の都市ガスと一酸化炭素(CO)が規定濃度以上になると作動します。

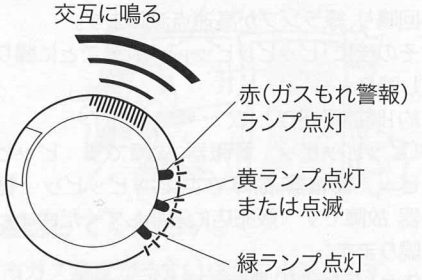
ウーウーピッピッピッピッ
ガスがもれていませんか

ブザー設定：ウーウーピッピッピッピッ

↔

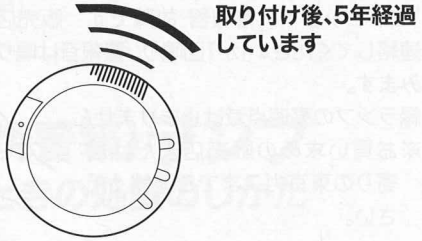
ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください

ブザー設定：ウーウーピッポッピッポッ



有効期限が過ぎたときは

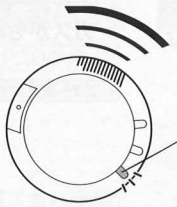
有効期限を半年以上過ぎて警報停止/点検スイッチを押すと、「取り付け後、5年経過しています」が鳴ります。
お買い求めの販売店または最寄りの東京ガスまでご連絡ください。



警報器のお知らせ機能について

故障しているときは

故障が発生すると、
「ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です　ピッピッピッ　警報器故障です　販売店に連絡してください」が1回鳴り、緑ランプが高速点滅します。
その後に「ピッピッピッ」と約1分ごとに繰り返し鳴り、
約1時間経過ごとに、
「ピッピッピッ　警報器 故障です　ピッピッピッ　警報器 故障です ピッピッピッ　警報器 故障です　販売店に連絡してください」が鳴ります。
それ以降も同じ警報を繰り返します。
ただし、警報停止/点検スイッチを押すと、「ピッピッピッ　警報器 故障です　販売店に連絡してください」が1回鳴り、警報音は鳴りやみます。
緑ランプの高速点滅は止まりません。
※お買い求めの販売店または最寄りの東京ガスまでご連絡ください。

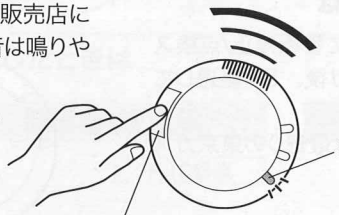


ピッピッピッ　警報器 故障です
ピッピッピッ　警報器 故障です
ピッピッピッ　警報器 故障です
販売店に連絡してください

緑ランプ高速点滅

その後、
約1分ごとに　**ピッピッピッ**
約1時間ごとに
ピッピッピッ　警報器 故障です
ピッピッピッ　警報器 故障です
ピッピッピッ　警報器 故障です
販売店に連絡してください

ピッピッピッ　警報器 故障です
販売店に連絡してください



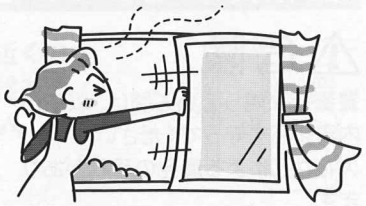
緑ランプ高速点滅

警報停止/点検
スイッチ

1 赤(ガスもれ警報)ランプ が点滅しているときの処置のしかた

1 ドアや窓を開けて換気してください。

しばらく換気を続けると、ランプは消灯します。



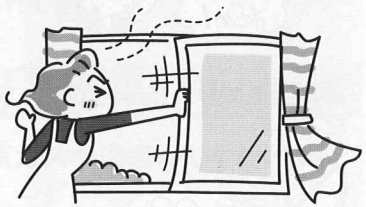
2 原因を確認してください。

もれた都市ガス濃度がうすい場合に点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。
(P.18参照)

2 黄(不完全燃焼警報)ランプ が点滅しているときの処置のしかた

1 ドアや窓を開けて換気してください。

しばらく換気を続けると、ランプは消灯します。



2 原因を確認してください。

一酸化炭素(CO)濃度がうすい場合に点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。
(P.18参照)

3『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』

ブザー設定：ウーウーピッピッピッピッ

と鳴ったときの処置のしかた

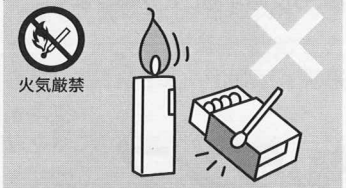
【赤(ガスもれ警報)ランプが点灯】

警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
火花などによる爆発の恐れがあります。

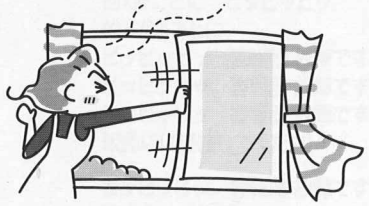
マッチやライターなど、火気を使わないでください。



換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

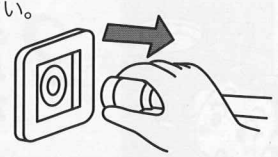
警報器を取り外さないでください。

1 ドアや窓を開けて換気してください。

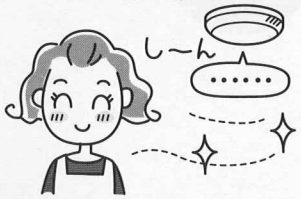


2 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。【赤(ガスもれ警報)ランプ消灯】



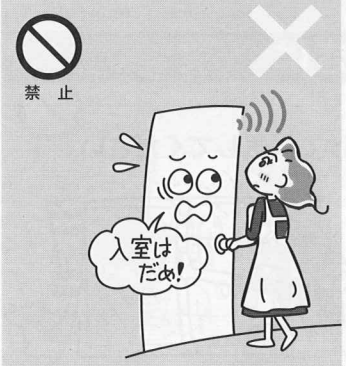
4 ガスもれの原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険

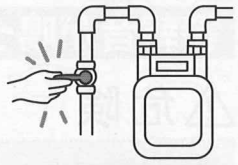
警報音が鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しないでください。**
もれたガスの濃度が濃くなっている場合が考えられます。



1 部屋に入らないでください。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

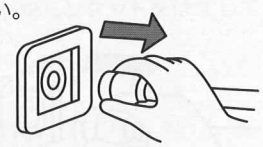


3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやみます。

4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプの消灯を確認してください。

5 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



6 ガスもれの原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

最寄りの東京ガスへ連絡してください。

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。

4『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』

ブザー設定：ウーウーピッポッピッポッ

と鳴ったときの処置のしかた

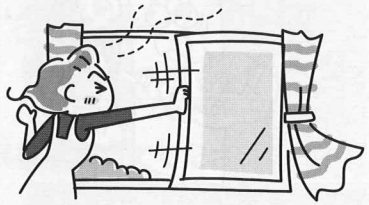
【黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯】

警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険

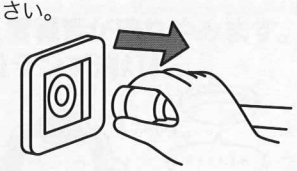
警報音が鳴ったら、
すぐに換気し、使用中のガス機器を止めてください。
一酸化炭素（CO）濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

1 ドアや窓を開けて換気してください。



2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

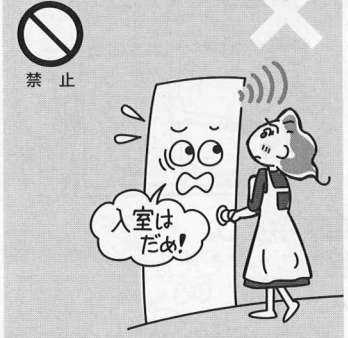


3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、警報音が鳴りやみます。
【黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】

部屋の外から警報音に気づいたときは

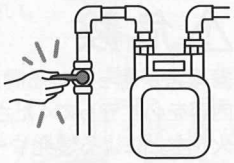
⚠危険

警報音が鳴っている間は、
部屋の外から、すぐに入室しないでください。
一酸化炭素（CO）濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。



1 部屋に入らないでください。
室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

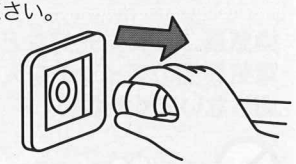


3 一酸化炭素(CO)がなくなれば、警報音が鳴りやみます。

4 部屋に入り、黄(不完全燃焼警報)ランプの消灯を確認してください。

5 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど）が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

最寄りの東京ガスへ連絡してください。

5『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれ 『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れ

ブザー設定：ウーウーピッピッピッピッ と ウーウーピッポッピッポッ

が交互に鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガスもれ警報)ランプと黄(不完全燃焼警報)ランプが点滅または点灯】

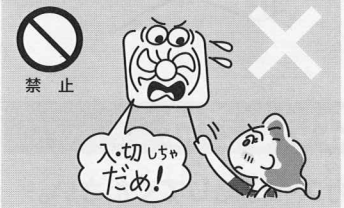
警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険

警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
火花などによる爆発や一酸化炭素中毒の恐れがあります。

マッチやライターなど、火気を使わないでください。

換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。

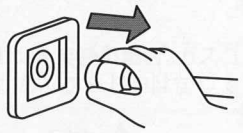


警報器を取り外さないでください。

1 ドアや窓を開けて換気してください。

2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



3 ガスや一酸化炭素がなくなれば、警報音が鳴りやみます。【赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不完全燃焼警報)ランプ消灯】

4 ガスもれや不完全燃焼ガスの原因を点検してください。

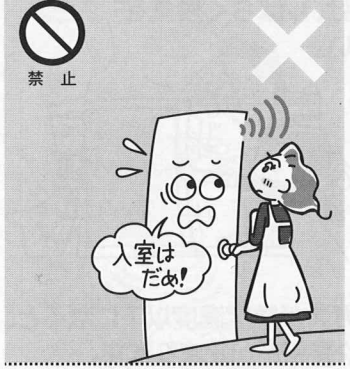
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

ていませんか』と 『ガス臭くて危険です 窓を開けて換気してください』

部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険

警報音が鳴っている間は、**部屋の外から、すぐに入室しないでください。**
火花などによる爆発や一酸化炭素中毒の恐れがあります。



1 部屋に入らないでください。

室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気してください。

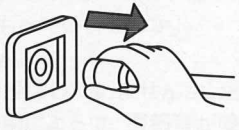
2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉めてください。

3 ガスや一酸化炭素がなくなれば、警報音が鳴りやみます。

4 部屋に入り、赤(ガスもれ警報)ランプ・黄(不完全燃焼警報)ランプの消灯を確認してください。

5 ガス栓や器具栓を閉めてください。

ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



6 ガスもれや不完全燃焼ガスの原因を点検してください。

原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

最寄りの東京ガスへ連絡してください。

6 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスもれや不完全燃焼ガス以外の空気の汚れで、赤（ガスもれ警報）ランプや黄（不完全燃焼警報）ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

〈警報音を止めたいとき〉

警報停止/点検スイッチを押すと、
- ガスもれの警報音が1回だけ止まります。
- CO警報は注意報の警報音が1回だけ止まります。

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まります。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 警報器の通常の電圧範囲はAC100V±10Vです。それ以外で使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 長い間閉め切っている部屋に設置していませんか。建材などから発生する成分の作用によって、警報音が鳴りやすくなることがあります。
- 換気扇を回さずに大鍋（業務用）で湯を沸かしていませんか。点火初期時に一酸化炭素が発生し、不完全燃焼警報を発することがあります。

ランプ表示・音声出力の表現している事象一覧表

ランプ 緑	ランプ 黄	ランプ 赤（ガスもれ警報）	音声内容	表現している事象	対応方法
●	○	○	なし	通常動作（監視中）	−
●	○	◎	なし	ガスもれ　1段目の注意報	10ページ参照
●	○	●	ガスもれ警報音声「ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか」	ガスもれ　2段目の警報	11・12ページ参照
●	◎ または ●	○	不完全燃焼警報音声「ウーウーピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください※」	不完全燃焼　低濃度または高濃度の警報	13・14ページ参照
●	◎ または ●	◎	不完全燃焼警報音声「ウーウーピッポッピッポッ　空気がよごれて危険です　窓を開けて換気してください※」	不完全燃焼　低濃度または高濃度の警報と ガスもれ　1段目の注意報	13・14ページ参照
●	◎ または ●	●	ガスもれ警報音声「ウーウーピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか」、不完全燃焼警報音声「ウーウーピッポッピッポッ　空気が汚れて危険です　窓を開けて換気してください※」の交互音声	不完全燃焼　低濃度または高濃度の警報と ガスもれ　2段目の警報	15・16ページ参照
高速点滅	○	○	はじめに「ピッピッピッ 警報器　故障です ピッピッピッ　警報器 故障です　ピッピッピッ 警報器　故障です 販売店に連絡してください」と鳴り、1分ごとに「ピッピッピッ」、1時間ごとに「ピッピッピッ　警報器 故障です　ピッピッピッ 警報器　故障です　ピッピッピッ　警報器　故障です 販売店に連絡してください」を繰り返す。	故障警報（警報器が故障診断機能により故障と判断した状態）	9ページ参照
◎	○	○	なし	電源投入（停電からの復帰を含む）から30秒間、内部電気回路をチェック中	−

●：点灯、◎：点滅、○：消灯
※不完全燃焼警報は遅延時間後に鳴ります。
　低濃度：10分以内
　高濃度：5分以内
・警報ランプは、それぞれ独立して点滅または点灯します。

お手入れのしかた

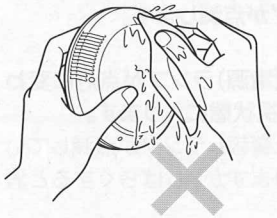
1 **警報器を取り外してください。**
(P.21参照)

2 **警報器および取付部付近の天井面の汚れをふき取ってください。**

布に水または石けん水を浸し、よく絞ってから行ってください。

おねがい

●お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。



●お手入れするときは、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。

アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤（ガスもれ警報）ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

3 **警報器を取り付けてください。**
(P.21参照)

お手入れ時の警報器の取り外し・取り付けかた

1.取り外しかた

警報器を左（反時計回り）に回し、止まったところで警報器を下に引いて外してください。

《お断わり》

外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を外すと、外部機器で警報音(故障表示)が鳴ることがあります。

2.取り付けかた

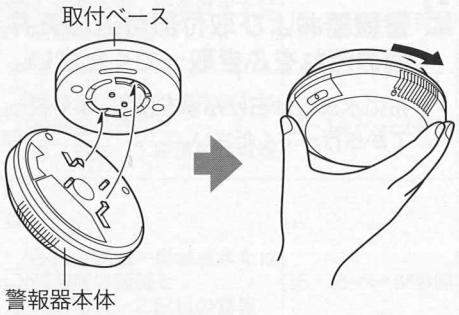
①警報器本体を取付ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定してください。

〈確認〉

警報器が確実に固定されていることを確認してください。

②警報器の電源が入ります。
緑(電源)ランプが点滅します。

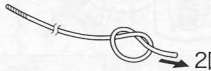
③約30秒後、緑(電源)ランプが点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。
※赤（ガスもれ警報）ランプが点滅していることがありますが、しばらくすると消灯します。



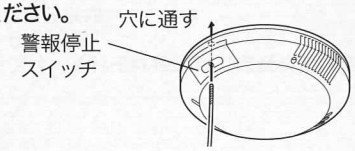
〈引きひもの取り付け〉

警報器に引きひもを取り付け、警報停止/点検スイッチを作動させることができます。
※ひも・つまみは市販品をご用意ください。

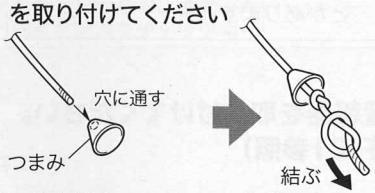
① ひもを2回結んでください。



② ひもを警報停止/点検スイッチの穴に通してください。



③ ひもを適当な長さで切り、先端につまみを取り付けてください



④ ひもを引き、スイッチの作動を確認してください。

定期点検

重要 定期点検は警報器の維持管理上必要な要件です。
正常に作動することを確認するために、必ず実施してください。

〈警報機能の点検〉

⚠警告

●点検時、決してライターなどを使用しないでください。
警報器の破損や火災の原因になります。

●点検をするときは、必ず安定した台に乗って行ってください。
転倒してけがをするおそれがあります。

警報器は定期的に（1ヶ月に1度）以下の手順で警報停止/点検スイッチを押して、正常に作動するか点検してください。(以下の点検は、電源投入後25分経過後の場合です。)

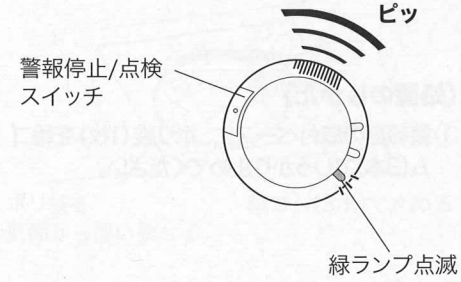
〈作動点検のしかた〉

①警報停止/点検スイッチを約1秒間押すと「ピッ」と開始音が鳴り、緑ランプが点滅します。

②以下のように作動することを確認してください。

音声内容	ランプ		
	緑	黄	赤
「正常です」	点灯	点灯	点灯

③緑ランプが点灯(監視状態)に戻ります。



噴霧式殺虫剤を使用するときは

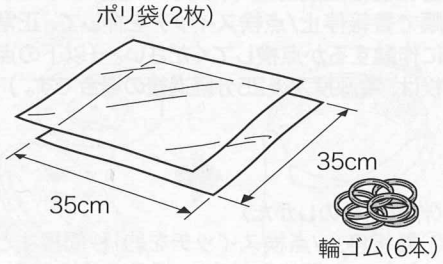
1.警報器をポリ袋で覆ってください

警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に以下の処置をしてください。

天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのあるとき

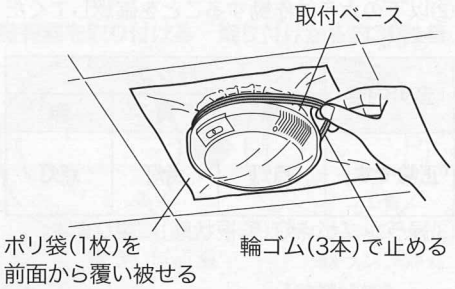
〈準備するもの〉

- ●ポリ袋(35㎝×35㎝・2枚)
  ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)
  ※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- ●輪ゴム(6本)

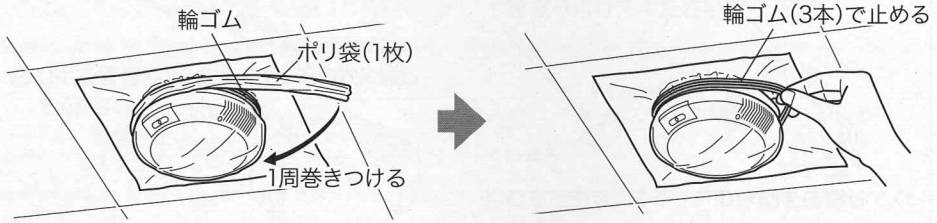


〈処置のしかた〉

①警報器の取付ベースに、ポリ袋(1枚)を輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。



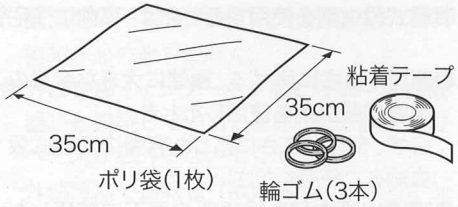
②輪ゴムで止めたポリ袋の上から、取付ベースに沿ってポリ袋(1枚)を1周巻きつけ、輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。



天井面の素材が粘着テープによって傷む恐れのないとき

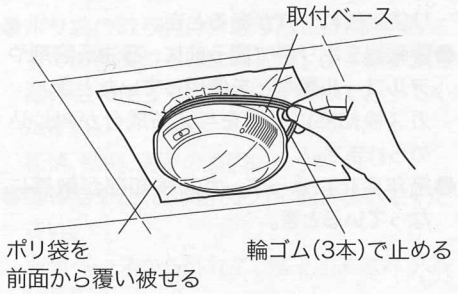
〈準備するもの〉

- ●ポリ袋(35㎝×35㎝・1枚)
  ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)
  ※ポリエチレン製でも一定の効果があります。
- ●輪ゴム(3本)
- ●粘着テープ
  養生テープやメンディングテープなど、接着しやすく、またはがすときに天井面を傷めないテープを選んでください。

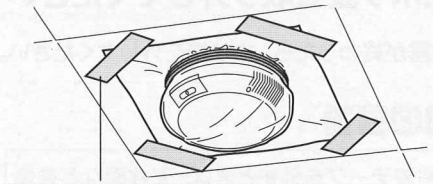


〈処置のしかた〉

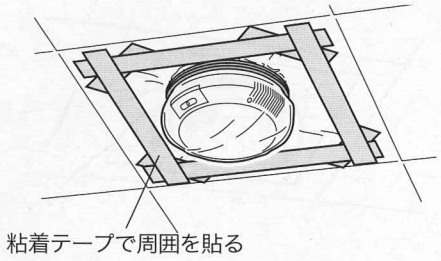
①警報器の取付ベースに、ポリ袋を輪ゴム(3本)でしっかり止めてください。



②ポリ袋の要所を粘着テープで天井面に貼ってください。



③ポリ袋の周囲を粘着テープで天井面に貼ってください。
ポリ袋と天井面の間に隙間ができないように、粘着テープを貼ってください。
特に、ポリ袋がしわになっている部分に注意してください。

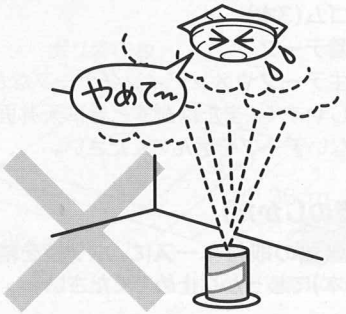


噴霧式殺虫剤を使用するときは

2.噴霧式殺虫剤を噴霧してください

以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。
噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

●部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
●噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。
警報器の真下は避けてください。
●ポリ袋と天井面の間に隙間があったり、ポリ袋に破れや穴があるとき。
●警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
●経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。

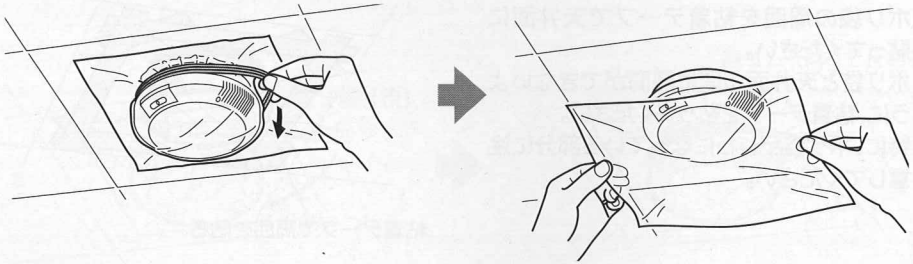


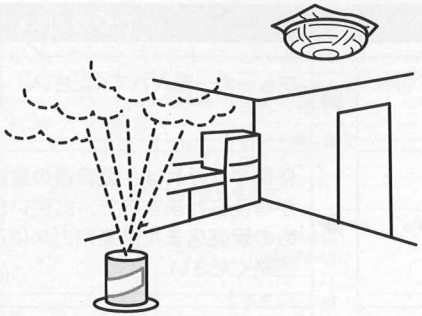
3.ポリ袋を取り外してください

噴霧が終わったら、ポリ袋を外してください。

おねがい

粘着テープを外すときは、天井面などを傷めないように慎重に行ってください。





⚠警告

●噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋を外してください。
警報器が作動しません。
●外部機器（インターホンなどの集中監視機器）と接続しているときは、警報器を取付ベースから外さないでください。
外部機器で警報音（故障表示）が鳴ることがあります。

⚠注意

●ポリ袋の取り付け・取り外しは、高いところでの作業になりますので、しっかりした踏み台を使って、十分に注意して行ってください。
転落、転倒、落下の原因になります。
●警報器を左（反時計回り）に回さないでください。
取付ベースから外れて、落下する恐れがあります。

故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
緑（電源）ランプが消灯している。	電源ブレーカーが切れていませんか。	ブレーカーを入れてください。
	停電していませんか。	停電でなければ、警報器の故障が考えられますので、お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。
緑（電源）ランプが高速点滅し、警報音が鳴る。	警報器の故障を知らせています。警報停止 / 点検スイッチを押してください。	「ピッピッピッ　警報器 故障です　販売店に連絡してください」と鳴りますので、お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。
たびたび警報音が鳴る。	ガス機器の異常が考えられます。	ガス機器の点検を受けてください。
	ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	それらの機器も点検を受けてください。
	有効期限を過ぎていませんか。	有効期限を過ぎている場合、お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。
ガスもれ、不完全燃焼ではないのに、赤ランプや黄ランプが点滅したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。 (P.18 参照)	ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。ランプの点滅や警報音が止まります。 それでも止まらない場合は、お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。

仕様

項目		仕様			
ガスもれ・不完全燃焼警報機能	検知対象ガス	都市ガス（空気より軽い 12A・13A ガス用）		不完全燃焼排気ガス中の一酸化炭素（CO）	
	警報ガス濃度	低濃度	爆発下限界濃度☆の約 1/100	低濃度	一酸化炭素濃度 50 ～ 300ppm
		高濃度	爆発下限界濃度の 1/4 以下	高濃度	一酸化炭素濃度 550ppm 以下
	検知方式	熱線型半導体式		熱線型半導体式	
	警報方式	低濃度	赤ランプ点滅 (自動復帰式)	低濃度	黄ランプ点滅 10 分以内で危険と判断し、音声合成音 (自動復帰式)
		高濃度	赤ランプ点灯 音声合成音 (自動復帰式)	高濃度	黄ランプ点灯 5 分以内で音声合成音 (自動復帰式)
		音声合成音は切替スイッチにより音声とブザーの選択が可能		音声合成音は切替スイッチにより音声とブザーの選択が可能	
	応答時間	60秒以内			
	外部出力信号★	監視時　DC6V、電源OFF及びトラブル時　0V			
		警報時　DC12V		警報時	SC-802C：DC18V SC-802D：DC6V
共通仕様	警報音量	70dB(A)/m以上			
	電源	AC100V　50/60Hz			
	消費電力	監視時　約1.2W		警報時　約2.0W	
	使用温度範囲	0℃～+50℃（結露しないこと）			
	寸法・質量	直径120×高さ26.5mm(突起部を除く)、約150g			
	取付方法	丸型ベース(別売品) 回転引掛式			
	付属品	取扱説明書(本書)×1、保証書×1			
	ケース材質	PC/ABS樹脂(自己消火性)、ABS樹脂(自己消火性)			

☆ 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

★ マイコンメーターと接続して使用する場合は、警報器アダプターが必要になります。

アフターサービスについて

■この警報器は、5年間の無償保証です。この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で警報器が正しく作動しないことが判明した場合には無償でお取替えいたします。ただし、保証書裏面記載の保証の適用除外の項目に該当する場合はこの限りではありません。保証書をご参照ください。

■この警報器の有効期限は、お取付後5年間です。有効期限とは警報器の所定の性能を維持できる期限であり、5年を経過したものは、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取替えください。

■保証書に取り付け年月および販売店名の記入のないものは無効となることがありますので、お取り付け時にご確認ください。

■保証書は大切に保管してください。

■アフターサービスについて、ご不明な点がありましたらお買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。

■作動点検をご希望の場合には有償にて、リースをご利用の場合は通常範囲内であれば無償にて点検いたします。お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。

■警報器の登録

この警報器はコンピューターに登録させていただきます。

■この警報器の設置情報（取付年月日、お客さま番号、機器名、設置場所等）は、販売店を通じ東京ガスのコンピューターに登録させていただきます。登簿済みの警報器には有効期限（取替予定年月）を記入したラベルを貼付していますので、ご確認ください。また有効期限（取替予定年月）の記入のないラベルは未登録の場合がありますので、お買い求めの販売店または東京ガスにご連絡ください。（ラベルをはがしたりすることはお避けください。）登録された警報器の有効期限到来時に、東京ガスまたは指定の販売店より期限切れをお知らせしますので、ぜひ新しいものとお取り替えください。なお、お客さまが転居された場合など、期限切れのお知らせができないこともあります。

■警報器の有効期限到来時には、東京ガスからのダイレクトメール送付、または販売店からの電話等により、その事実をお知らせします。

■お引越しの場合の取り扱い

①リース品

リース品は転居先に持っていかないでください。リース料金は、ガスメーター閉栓（ガス料金の最終検針）の月までご請求し、次月以降は解約となります。

リース警報器は原則として、東京ガスまたは指定の販売店が、ガスメーター閉栓時に取り外させていただきます。なお、家主さんが契約されている場合は、家主さんにご相談ください。

②現金またはカード払いなどによるお買上げ品

お客さまご自身が東京ガス供給エリアの新住所にお持ちいただいた場合は、お買い求めの販売店または東京ガスまでご連絡ください。無償で再設置のうえ、新住所での設置先登録をさせていただきます。

■個人情報保護法に関する東京ガスの対応について

■警報器に関するお客さまの個人情報は、上記の有効期限経過のお知らせを行うほか、製品の品質向上のための修理点検記録収集やアフターサービス全般のために使用し、それ以外の目的に使用することはございません。

■東京ガスは上記を実施するためにお客さまの個人情報を協力企業（ライフバル各社、エネスタ・エネフィット、その他弊社製警報器取り扱い企業）と共同利用いたします。その場合、お客さまの個人情報を安全かつ適切に利用するよう努めます。

■お客さまが上記の個人情報の利用をお認めにならない場合は、お手数ですがその旨をお申し出ください。

空気より軽い12A、13Aガス用

家庭用・業務用兼用

都市ガス警報器

不完全燃焼警報機能付

品　名 **SC-802C・SC-802D**

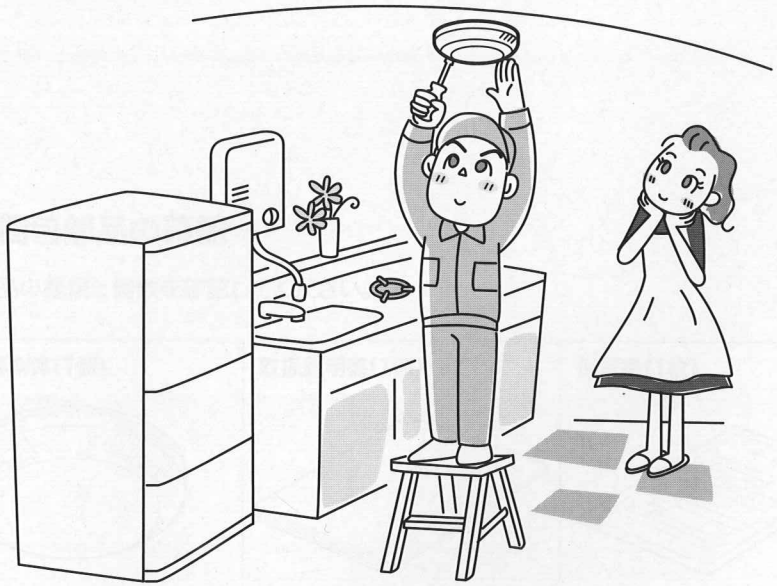
型式名 **XW-206G・XW-206GV**

取付要領書【施工業者様用】

お客さまにこの警報器を安全に正しくご使用いただくために、この取付要領書を熟読のうえ、指定された方法を順守し取り付けを行ってください。

もくじ

1.施工される方へのお願いとご注意 …… 31
2.取り付け前の確認 …… 32
3.取り付けかた …… 35
4.取り付け後の点検 …… 40
5.お客さまへの説明について …… 44



1.施工される方へのお願いとご注意

●警報器の取り付けは、この取付説明書に従って、指定された工事を行ってください。(P.32 ～ P.39参照)

●お客さまへ引き渡す前に、必ずお客さま立会いのもとで取付要領書記載の作動点検を実施してください。(P.40 ～ P.42参照)
万一、作動不良があったときは交換してください。
外部装置と接続される場合は、外部装置の取扱説明書および設置工事説明書に基づいて作動点検を行ってください。

●作動点検が終わってから、「警報器の内容説明」「警報時にとるべき処置」についてお客さまに説明してください。(P.44参照)

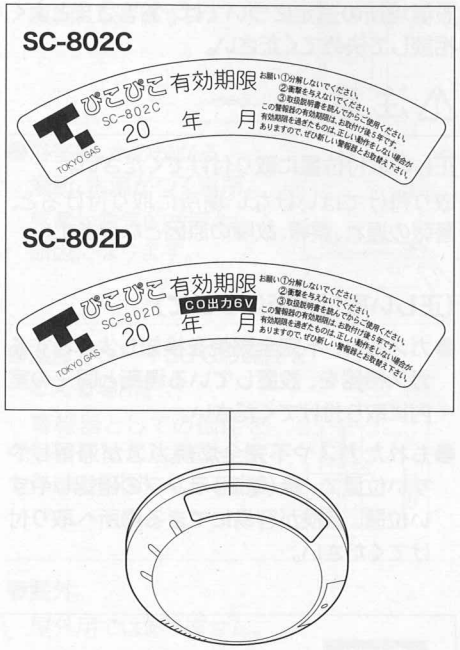
⚠注意

警報器には、落下などの強い衝撃を与えないように、取り扱いには十分に注意してください。
故障や誤作動の原因となります。

2.取り付け前の確認

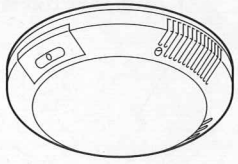
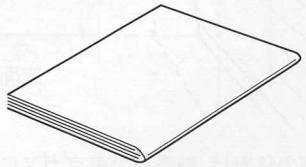
2-1.警報器の確認

取り付ける警報器が、空気より軽い12A・13Aガス用（不完全燃焼警報機能付）であり、本体に異常のないことを確認してください。
SC-802CとSC-802Dとでは、不完全燃焼警報時の出力信号が違います。取り付けの間違いがないように確認してください。
〈不完全燃焼警報時の出力信号〉
SC-802C：18V
SC-802D：6V



2-2.梱包部品の確認

梱包部品の種類と個数を確認してください。

警報器本体(1個)	取扱説明書(1冊)	保証書(1枚)
		

2-3.取付位置の確認

設置場所の選定については、お客さまとよく相談して決めてください。

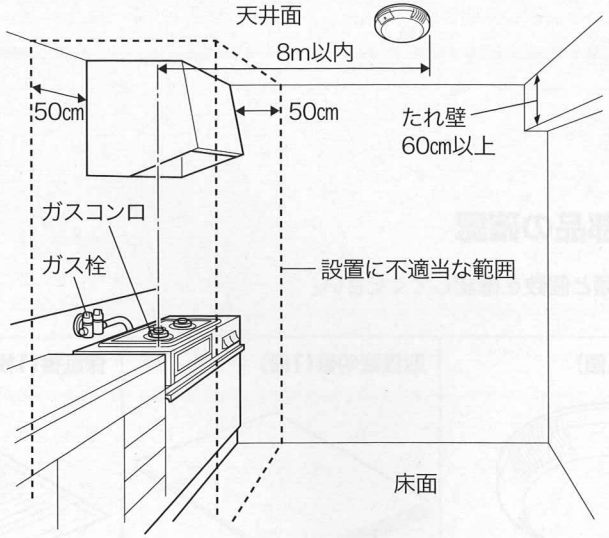
⚠注 意

正しい取付位置に取り付けてください。
取り付けてはいけない場所に取り付けると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

〈正しい取付場所について〉

- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器を、設置している場所と同一の室内に取り付けてください。
- もれたガスや不完全燃焼ガスが滞留しやすい位置で、緑(電源)ランプの確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。
- ガスもれ、不完全燃焼を検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓）から、水平距離8m以内に取り付けてください。

取付例

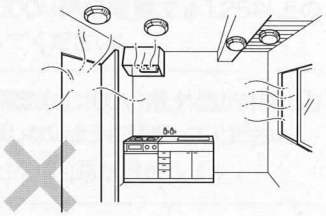


※警報器の取り付けや取付位置の移動は、最寄りの東京ガスにおまかせください。

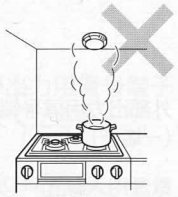
〈取り付けてはいけない場所について〉

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けないでください。

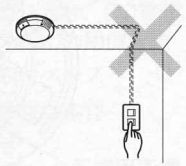
- ●換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。
- ●すき間風の入る場所。
- ●60cm以上のたれ壁で区切られている場所。
- ●エアコンなどの吹出口に近い場所。
  警報が遅れたり、検知できないことがあります。



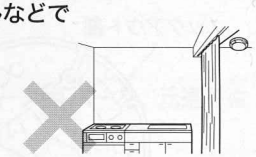
- ●燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。
  センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



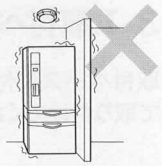
- ●ビルの給湯室など夜間電源を切る場所。
- ●使用時でないと電源を入れない場所。
  警報器としての機能を果たしません。



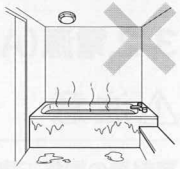
- ●カーテンウォールなどで仕切られた場所。
  警報が遅れます。



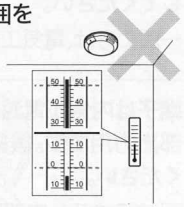
- ●振動、衝撃の激しい場所。
  センサの故障の原因になります。



- ●浴室内、水のかかる場所、水滴がつく場所。
  感電や電気的故障の原因になります。



- ●温度が0 ～+50℃の範囲をこえる場所。
  警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。

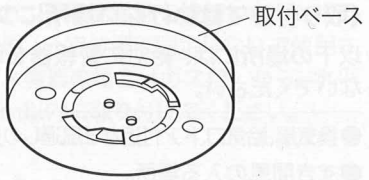


- ●屋外。
  屋外用ではありません。

3.取り付けかた

3-1.取付ベース(別売品)の取り付け

取付ベースに付属の取付説明書にしたがって取り付けてください。



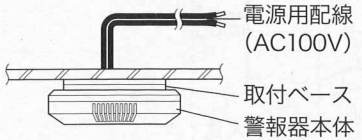
3-2.電源(AC100V)用配線(電気工事士が作業する)

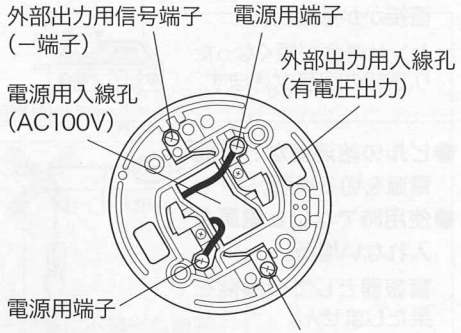
⚠注意

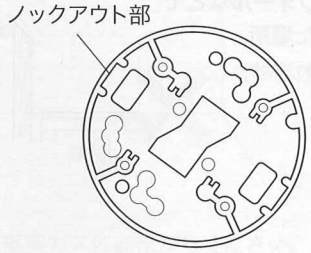
警報器の電気工事は、必ず電気工事士に依頼してください。
一般の方は、電気工事をすることができません。

端子は内側が電源（AC100V）用、外側が外部出力用です。誤結線しないように注意してください。
誤結線すると内部回路が破損します。

取付ベースに付属の取付説明書にしたがって配線してください。







3-3.ガスもれ、CO警報外部出力用信号端子への配線（外部接続器に連動させる場合のみ）

《お断わり》

SC-802Dは、CO警報時に外部警報出力しません。

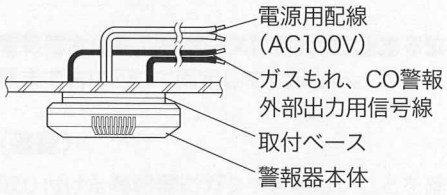
⚠注意

金属管またはボックス内に電源用配線と外部出力用配線を同一配線するときは、外部出力用配線は600V絶縁電線でφ1.25以上のものを使用してください。

端子は内側が電源(AC100V)用、外側が外部出力用です。誤結線しないように注意してください。
誤結線すると内部回路が破損します。

①取付ベースからベースカバーを外してください。

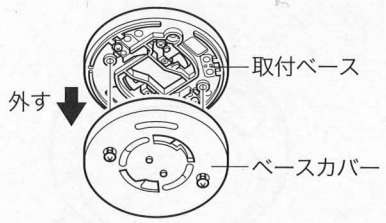
②ガスもれ、CO警報外部出力用信号端子に、右図のように配線してください。

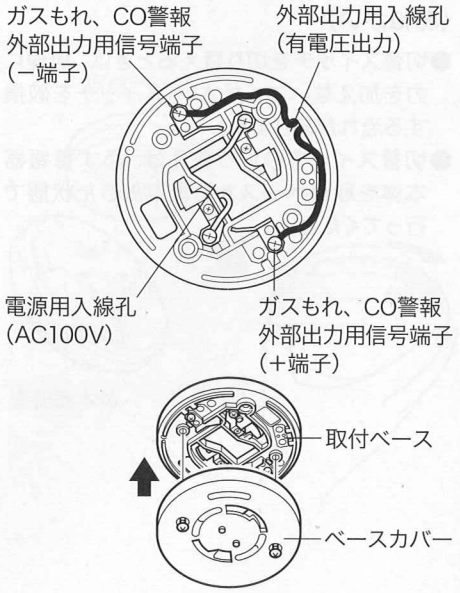


〈おねがい〉

端子には極性がありますので、正しく接続してください。

③取付ベースにベースカバーを、元通りに取り付けてください。



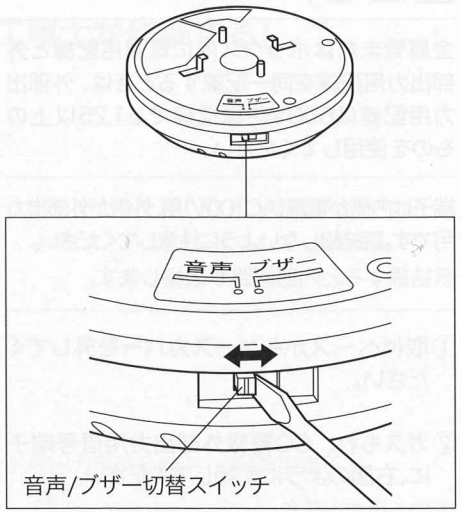


3-4.警報音の切り替え

警報音の初期設定は、音声になっています。必要に応じて、ブザー設定に切り替えることができますので、お客さまに確認してください。

〈切り替えかた〉

警報器側面の切替スイッチで、ブザー設定に切り替えてください。
切り替えはシャープペンシル、ボールペン、ドライバーなどで行ってください。



〈おねがい〉

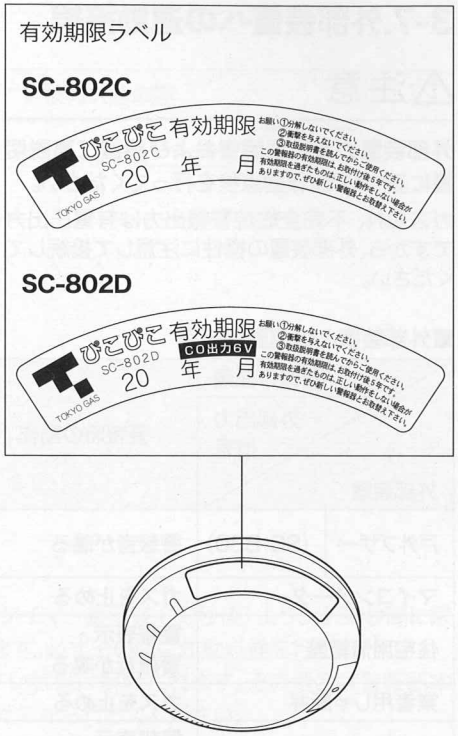
- 切替スイッチを切り替えるときは、無理に力を加えないでください。スイッチを破損する恐れがあります。
- 切替スイッチの切り替えは、必ず警報器本体を取付ベースから取り外した状態で行ってください。

3-5.有効期限の記入

この警報器の有効期限は、取り付け後5年間です。
必ず、警報器本体に貼ってある「有効期限ラベル」に、有効期限の年月を記入してください。

〈おねがい〉

有効期限は、保証書記載の年月よりも、有効期限ラベルに記入された年月が優先されますので、間違えないように注意してください。



3-6.警報器本体の取り付け

⚠注意

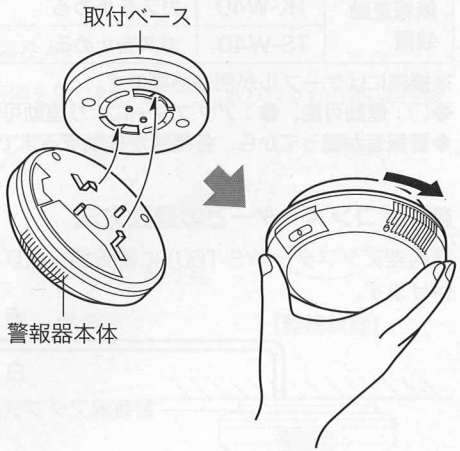
警報器の取付時に、警報器を落とさないように注意してください。

センサの断線など、正常に作動しない恐れがあります。

警報器本体を取付ベースに合わせ、止まる位置まで右に回して固定してください。

〈確認〉

取り付けた警報器にガタつきがないことを確認し、確実に固定されていることを確認してください。



3-7.外部装置への連動接続

⚠注意

外部装置の取扱説明書および設置工事説明書に基づいて、作動点検を行ってください。

ガスもれ、不完全燃焼警報出力は有電圧出力ですから、外部装置の極性に注意して接続してください。

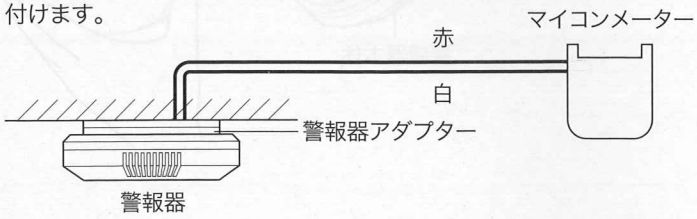
■外部装置との連動対応表　　＊SC-802C のみ

外部装置 ＼ 外部出力信号 ＼ 警報の種類		警報時の動作	ガスもれ DC12V	不完全燃焼 DC18V＊	備考
戸外ブザー	(SC-B30)	警報音が鳴る	○	○	ガスもれ、CO 警報用
マイコンメーター		ガスを止める	●	●	
住宅用情報盤		警報表示・警報音が鳴る	○	○	
業者用しゃ断弁		ガスを止める	○	○	
集中監視盤		警報表示・警報音が鳴る	○	○	
無線連動装置	TK-W40	ガスを止める	○	○	
	TS-W40	ガスを止める	○	○	

※接続にはケーブルが別途必要です。
◆○：連動可能、●：アダプターにより連動可能。
◆警報音が鳴ってから、各装置が作動するまでの遅延時間は、装置によって異なります。

■マイコンメーターとの連動方法

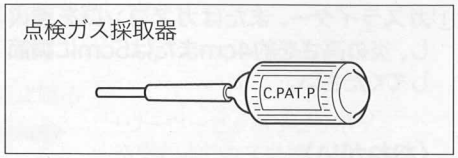
警報器アダプター（YS-T60）に警報器を取り付けます。



4.取り付け後の点検（お客さま立会いのもとで実施）

4-1.準備するもの

●点検ガス採取器（別売品）
●テーブルコンロなど、炎からガスを採取できるもの



⚠注意

アルコールを主成分とした点検ガスおよびライター式の点検ガス（生ガス）は、使用しないでください。

センサ異常または警報状態からの復帰に、たいへん時間がかかることがあります。

4-2.初期動作の点検

〈おねがい〉

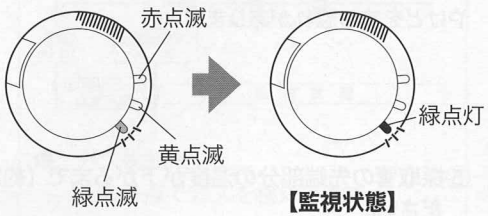
この警報器は作動点検をスムーズに行うため、初期タイマー終了後（30秒後）より3分30秒間に限り、採取ガスに対して反応しやすい状態が保持されます。必ずその間に作動点検を行ってください。上記時間を過ぎると、採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されます。その場合は警報器本体を取付ベースからいったん取り外し、再度取り付けてから行ってください。
また、上記時間内であっても一度作動点検を行うと採取ガスに対して反応しやすい状態は解除されますので、ご注意ください。

①警報器本体を、取付ベースからいったん取り外してください。

②警報器本体を取付ベースに取り付けてください。（電源投入）

緑（電源）ランプが点滅し、約30秒後に点灯に変わり、警報器は監視状態に入ります。
※赤（ガスもれ警報）ランプが点滅することがありますが、しばらくすると消灯します。

（電源投入）
警報器を取り付ける　　取り付けから約30秒後



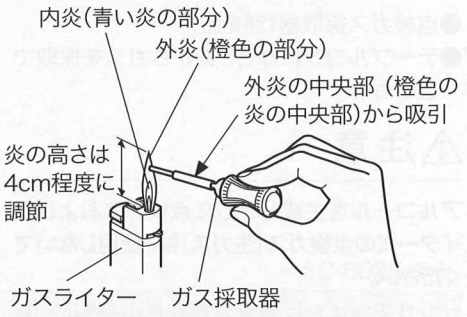
【監視状態】

4-3.ガスもれ警報機能と不完全燃焼警報機能の同時点検

①ガスライター、またはガスコンロを点火し、炎の高さを約4cmまたは5cmに調節してください。

〈おねがい〉

炎が小さいとガスが採取しにくくなります。

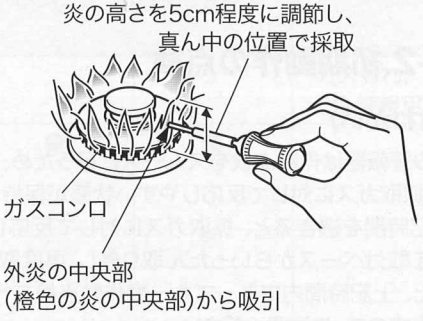


②点検ガス採取器の容器部分を十分圧縮して、採取管の先端を炎の外炎の中央部へ持っていってください。

③容器の圧縮をゆっくり(約3秒程度)ゆるめ、炎の中からガス成分を吸引してください。

〈おねがい〉

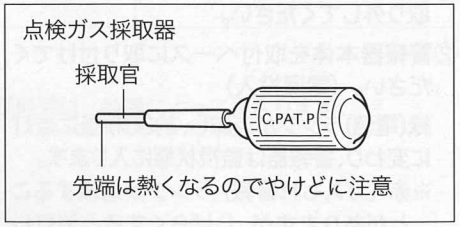
長時間加熱すると、ガス採取器が破損することがありますので注意してください。



④点検ガスの採取が終わったら、速やかに点検ガス採取器を炎から離し、ライター(またはガスコンロ)の炎を消してください。

⚠注意

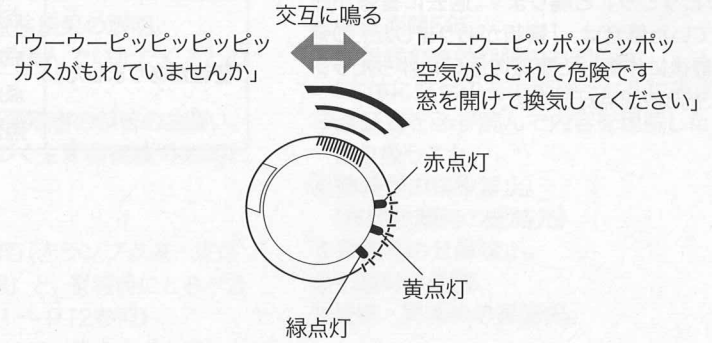
炎から出した直後の採取管は、先端が非常に熱くなっています。絶対に触らないでください。
やけどをする恐れがあります。



⑤採取管の先端部分の温度が下がるまで（約25秒程度）待ってください。

⑥採取管の先端部分を警報器の点検口にしっかり押し当てて、容器を圧縮し、採取したガスをゆっくり(約3秒程度)注入してください。

⑦赤ランプと黄ランプが点灯し、ガスもれ警報（「ウーウーピッピッピッピッピッ　ガスがもれていませんか」）と不完全燃焼警報（「ウーウーピッポッピッポッ　空気がよごれて危険です　窓を開けて換気してください」）が交互に鳴ります。



※電源を入れてから約25分以内は、不完全燃焼警報はランプの点灯と同時に音声合成音が鳴ります。

⑧ガスがなくなると、赤(ガスもれ警報)と黄(不完全燃焼警報)ランプが消灯します。

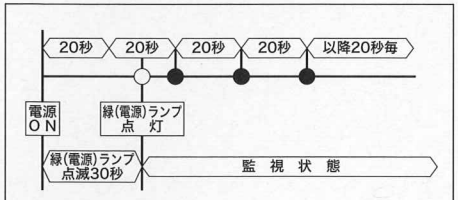
〈おねがい〉

採取したガスは、ガスもれ警報機能、不完全燃焼警報機能の点検以外には使用しないでください。

《お断わり》

- ●不完全燃焼ガスの検知は約20秒ごとになっています。ガス注入のタイミングがずれたり、注入したガスが薄まったときは、高濃度の警報にならないことがあります。
- ●長時間、連続してガスを注入すると、警報音がなかなか鳴りやまないことがあります。
- ●採取ガスの量、濃さ、成分などの違いにより、点検時の警報音の鳴り方が変わることがあります。

【不完全燃焼ガス検知タイミング】



●：ガス検知点
この時点でガスを検知します。

4-4.過去約10日以内に警報が作動したかどうかの点検

警報停止/点検スイッチを約5秒間押すと、「ピッ」と開始音が鳴り、続いて「ピッピッ」、「ピッピッピッ」と鳴ります。過去に警報が作動していた場合は、「警報がありました」の音声と最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、約3秒間点灯します。

音声内容	ランプ		
	緑	黄	赤
「警報がありました」	点灯	消灯	消灯
	点灯	消灯	点灯
	点灯	点灯	消灯
	点灯	消灯	消灯

5.お客さまへの説明について

お客さま立会いのもとでの点検が終わったら、必ずお客さまに以下の説明を行い、ご理解を得てください。

5-1.警報器の説明

①警報動作および点検結果の説明。
②取扱説明書を必ず読んでいただくことのお願い。
③保証書および取扱説明書の保管のお願い。
④取扱説明書に基づく主要な機能の説明と確認。

1. ガスもれ警報の内容(赤ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。(P.11～P.12参照)
2. 不完全燃焼警報の内容(黄ランプ点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。(P.10・P.13～P.14参照)
3. ガスもれ警報、不完全燃焼警報の同時警報の内容(赤ランプと黄ランプの点滅・点灯、音声合成音の確認)と、警報時にとるべき処置の説明。(P.10・P.15～P.16参照)
4. 部屋の外にいて、ガスもれ警報、不完全燃焼警報に気づいたときにとるべき処置の説明。
5. 誤報が発生する原因と処置の説明。(P.17～P.18参照)
6. 警報停止/点検スイッチの説明。
   ●機器故障音声機能(P.27参照)
   ●有効期限切れ音声機能(P.27参照)
7. 定期点検方法の説明(P.22参照)

5-2.お客さまへの周知事項

①保証期間5年。
②警報器の有効期限のお知らせ。
(本体に貼付の有効期限ラベルに表示)
③保証書を必ず読んで内容を理解した上で取り扱うこと。
④警報器の移設禁止。
(移設依頼時の連絡先)
⑤警報器の分解禁止。
⑥引越時の処置。
⑦故障・異常時の連絡先。

MEMO

MEMO

TOKYO GAS 共通お問い合わせ先

0570-002211 ※弊社お客さまセンターへ転送されます。

● 日立、甲府、群馬、熊谷、宇都宮の各エリアのお客さま、およびPHS等共通お問い合わせ先をご利用できない場合は、下記へお問い合わせください。

ガスご使用場所	お問い合わせ先
千代田・中央・大田・品川・港区	03(5722)0111
渋谷・目黒・新宿・中野区	03(5722)3111
江東・墨田・台東・文京・荒川区	03(3842)0111
葛飾・足立・江戸川区，草加・八潮・三郷市	03(3603)0361
竜ヶ崎・牛久・つくば市、利根・藤代・阿見町	0297(62)8111
千葉・四街道・八街・印西・八千代・佐倉・白井市，印旛・本埜村	043(242)6121
木更津・君津・袖ヶ浦・富津市	0438(23)1245
世田谷区，調布・狛江市	03(3426)1111
杉並区	03(3396)1111
武蔵野・三鷹市	0422(54)0111
東久留米・西東京・清瀬市	042(463)0111
立川・東村山・小平・国立・多摩・稲城・日野・国分寺・小金井・府中・東大和・所沢市	042(524)2111
八王子市	042(645)0511
練馬・豊島・北・板橋区，朝霞・和光・新座市	03(5394)7700
さいたま・川口・戸田・鳩ヶ谷・岩槻・蕨・上尾・蓮田・久喜市、伊那・菖蒲・白岡市	048(651)1131
横浜市	045(948)1100
川崎市	044(245)2211
逗子・鎌倉・藤沢市，葉山町	0466(26)0111
横須賀・三浦市	046(823)1570
町田・大和・相模原・座間・海老名・綾瀬市、城山町	042(742)6721
茅ヶ崎・平塚市，寒川・大磯・中井町	0463(22)2616
日立市	0294(22)4131
甲府市，玉穂・昭和町	055(253)1341
高崎・前橋・藤岡市，榛名町	027(322)2523
熊谷・行田・鴻巣・深谷市，吹上町	048(522)5171
宇都宮市，上三川町	028(634)1911

● インターネットでのお問い合わせ・カタログのご請求等は、下記までお願いいたします。
「ご家庭のお客さま向けホームページ」 http://home.tokyo-gas.co.jp

■ ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、上記のお問い合わせ先、または販売店にお願いします。

販売店名

製造者
新コスモス電機株式会社
〒105-0013 東京支社/東京都港区浜松町2-6-2
〒532-0036 本　社/大阪市淀川区三津屋中2-5-4

■ 所在地・電話番号などは変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います （平成19年7月現在）

この取扱説明書は、再生紙を使用しています。
W206GTT1006H(00)9.2K